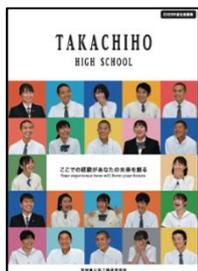


高千穂高校だより

令和4年度 第6号
題字 書道部3年
佐藤 心音

「ここでの経験が あなたの未来を創る」

～現在の高千穂高校が大切だと考えていること～ (文責:魅力化推進部)



街の中で、高千穂高校のポスターを見かけたことはあるでしょうか。高校生
の笑顔の写真に、上記のことばが添えられています。

Q どのような意味ですか？

学校生活の学びが人生の一部になるのは、どの学校でも当然のことです。あえて
「経験」という言葉を使っているのは、これまで当たり前とされてきた学び(授業を
受ける・部活動を頑張る)に加え、探究的な学習に積極的に取り組む経験をして、
社会で活躍するために必要な資質を高めてほしいという期待が込められています。

Q 卒業後の進路が決まれば良いのでは？

確かに、大学の一般入試では学力の高い生徒は合格します。高千穂高校でも、その道に進む生徒には多くの
学習を課しています。

しかし進学する生徒の場合も、わずか数年間の上級学校生活を終えると、広い世の中で社会人として働い
ていくことになります。そのときには次のような資質・能力が求められています。

<企業が期待する資質> (経団連・大卒者 2021)	<特に期待する能力> (同左 2021)	<育成を目指す資質・能力> (高等学校学習指導要領 文科省)
1. 主体性 84.0%	1. 課題設定・解決 80.1%	ア. 生きて働く「知識・技能」
2. チームワーク・ リーダーシップ・ 協調性 76.9%	2. 論理的思考力 72.3%	イ. 未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力」
3. 実行力 48.1%	3. 創造力 42.6%	ウ. 学びを人生や社会に生かそうと する「学びに向かう力・人間性」
4. 学び続ける力 36.2%	4. 傾聴力 35.9%	
5. 柔軟性 18.4%	5. 発信力 35.1%	

高千穂高校の学習環境(2022年度 地域からの支援が本格化)

社会から求められている資質・能力は益々高くなっています。これら高めるには、地域の活動に自分から参
加し、大人と協働する「経験」が大切です。その「経験」を活かして、総合型選抜(旧AO)により上級学校に入学し
ている人も沢山います。その「経験」する機会がある高千穂高校を、ぜひ「使って」成長しましょう！

1. 地域の方々から、課題を直接学びます。(1年総探)
2. 探究活動を支援するコーディネーターが常駐しています。
3. 企業と連携して、企画や販売を経験しています。(職業系学科)
4. 地域活動を専門的に行うクラブが多数あります。(特別クラブ)
5. 都市部の高校生や外国などとの交流で、外からの目線も学べます。
(地域みらい留学、2年総探、英語科授業、外国人留学生)
6. ICTスキルやプレゼン力は、1人1台端末で身につけます。
7. 全学科の終了時刻をそろえ、放課後は一斉に活動を開始します。
8. 一般入試希望者の学習も、支援する体制を強化しています。
(学習塾のオンライン学習支援) ※総探…総合的な探究の時間



(写真はイメージです)

Q 地元の高校で学ぶ意味は？

日本人の約半分は、三大都市圏以外の地方に住んでいます。地方の課題に取り組むことは、日本の課題に取り
組むことです。長く住む人にしかわからない伝統の重みや地方の課題意識を体感できることは重要な経験です。
また、郷土愛や地元の方々と触れあう経験は、課題に立ち向かう力(主体性)を強くすることでしょう。

宮崎県立高千穂高等学校



宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井1234番地
〒882-1101 電話 (0982)72-3111

西白杵の受験生！ みんなで「合格」をつかみ取ろう！

いよいよ、受験シーズンに突入しました。1月14日(土)・15日(日)には、大学入学共通テストが実施され、本校の普通科(特進)3年生の生徒も受験しました。現在、2月に行われる2次試験等に向け、自分の目標に向かって頑張っているところです。

中学3年生のみなさんにとっても、受験本番に向けて追い込みの時期ですね。冬休みには、本校で西白杵郡内中学3年生向けの冬季特別講習「白谷塾」において、理科の講座が実施されました。高校を受験するみなさんに少しでも手助けができていれば幸いです。

そんな、受験勉強を頑張っているみなさんに、高校1年生からの応援メッセージです。4月から、みなさんと一緒に高千穂高校で活動できることを楽しみにしていますね！



あいまいだったところがよく理解できた！



わかりやすく、楽しく学びました！

毎日が勉強づくしで大変だと思いますが、今何をしないといけないのかを考え、目標に向かって取り組むことが大切です。努力をしなければ実るものも実りません。努力した先にある成功があなたの将来への自信とやる気にきっと繋がります。メリハリをつけて頑張ってください！



生産流通科1年
甲斐 蓮士さん
(高千穂中出身)

受験当日は「筆記試験:誰よりも努力してきた!」「面接:誰よりも練習してきた!」と自信をもって挑むことが大切です。そのためにも、中学の勉強や生活が基礎となるので、日々の授業にしっかりと取り組むことをオススメします。夢に向かって頑張れ!



情報ソリューション科1年
後藤 実夢さん
(日之影中出身)

高校受験までもう少しです。入試や面接など不安なこともたくさんあると思いますが、自分の進みたい進路に進むためにも、悔いが残らないよう頑張ってください。また、体調管理も受験対策の1つです。しっかりと体調を整え、万全の状態の本番を迎えてください。応援しています!



普通科1年
大賀 勇征さん
(上野中出身)

大学受験・就職試験 合格者の声

本校の3年生は、一人ひとりが自分の将来の目標に向かって進学・就職の試験に臨んでおり、続々と進路が決定しています。卒業後、どんな職業につきたいか、未来の自分はどのようにありたいかによって、努力の方法は違ってきます。今回は、自分の未来への切符をつかみ取った2名の体験談を紹介します。高校を受験するみなさんのこれからの進路の参考になれば幸いです。

宮崎大学 工学部 応用物質化学プログラム (総合型選抜入試)

私は、宮崎大学工学部応用物質化学プログラムに合格しました。私は高校1年生の時から推薦を受けることを視野に入れており、多くのボランティア活動や生徒会活動に参加してきました。その中でも特に強みになったのは「海外交流」です。韓国や香港の学生たちと交流したり、ペルー・コロンビア大使館の方々に高千穂の紹介やGIAHS(世界農業遺産)についての話し合いなどをしました。これらの体験が面接の時に役立ち、好印象を残すことができたと思います。面接の練習に力を入れ始めたのは受験日の2ヶ月前からです。先生方に協力してもらい、何度も面接の練習をし、改善点を見つけ自信をつけてきました。本番は緊張しましたが、自分の伝えたいことをうまく伝えることができたので、結果、合格をつかみ取ることができたと感じています。



普通科3年
米田 和司さん
(高千穂中出身)

西白杵広域行政事務組合 消防本部

今回、西白杵広域行政事務組合消防本部に内定をいただきました。採用試験を受験するにあたって、1年ほど前から公務員試験の対策を始め、未来探究のコース選択も、商業コースから公務員コースに変更しました。しかし、この進路を決定したのが周りと比べて遅かったため、未来探究に加えて放課後は宮崎ビジネス公務員専門学校主催のオンライン講座にも参加するなどして周りとの差を埋めるために努力しました。消防官の採用試験は学科試験だけではなく体力試験もあったので、他の消防の体力試験内容を参考にすることで対策を積み重ねてきました。受験対策の中でも、面接対策には特に力をいれました。面接はとにかく慣れることが大切なので、できるだけ多くの先生と何度も練習をし自信をつけてきました。皆さんも自分を信じて頑張ってください。



経営情報科3年
下川 由奈さん
(高千穂中出身)

合格者の声

高校公式Instagramで日常を発信中 →

